

厚生労働科学研究費補助金【エイズ対策政策研究事業】
HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究
(分担) 研究報告書

民間クリニックにおける効果的な HIV 検査の実施と質の向上のための研究

研究分担者 井戸田 一朗 (しらかば診療所)
研究協力者

岩澤 晶彦	岩澤クリニック	福地 裕三	にじいろクリニック新橋
吉尾 弘	吉尾産婦人科医院	板東 大晃	神田西口クリニック
伊藤 晋	あいクリニック	吉川 琢磨	よしかわ耳鼻咽喉科
清滝 修二	セントラルクリニック伊勢崎	川嶋 敏文	川嶋泌尿器・皮膚科医院
熊谷 振作	熊谷クリニック	西大條文一	金王坂クリニック
楠山 弘之	永弘クリニック	操 裕	操健康クリニック
五島 文恵	林病院	多和田俊保	たわだ泌尿器科
内田 千秋	あおぞらクリニック 新橋院	瀧 知弘	ひまわりクリニック丹西
小田島 純	新吉原検診所	保科 眞二	保科医院
清水 康弘	新宿山の手クリニック	中村 幸生	中村クリニック
山口 真澄	池袋山の手クリニック	大里 和久	大里クリニック
山中 晃	新宿東口クリニック	谷口 恭	太融寺町谷口医院
立山 啓悦	ひろクリニック	杉本 賢治	京橋杉本クリニック
根岸 昌功	ねぎし内科診療所	笠井 大介	笠井医院
中山 保世	東新宿こころのクリニック	石井 誠剛	イシイ内科クリニック
福地 裕三	あおぞらクリニック新宿院	上村 茂仁	ウイメンズクリニックかみむら
塩尻 大輔	パーソナルヘルスクリニック 医療法人社団	角井 徹	すみいクリニック 医療法人社団
小林 米幸	小林国際クリニック	高橋 雅弘	薬院高橋皮ふ科クリニック
水野 泰孝	グローバルヘルスケアクリニック	鷺山 和幸	さぎやま泌尿器クリニック
尾上 泰彦	プライベートケアクリニック東京 新宿院	吉田 直人	プライベートケアクリニック東京 東京院
剣木 憲文	銀座ヒカリクリニック	田中 雅之	KARADA 内科クリニック渋谷
佐藤 昭裕	KARADA 内科クリニック	佐野 貴子	神奈川県衛生研究所
蓮池林太郎	新宿駅前クリニック	近藤真規子	神奈川県衛生研究所
須賀 雅彦	アルファクリニック渋谷	今井 光信	田園調布学園大学
北村 浩	石神井えんじゅ内科クリニック		

研究要旨

2021年に、研究班協力46施設においてのべ31,121件のHIV検査が行われ、HIV確認検査が陽性であったのは71件(0.23%)で、その96%がケアにつながったことを確認できた。検査数は2001年本調査開始以降最多であり(2020年以降は迅速検査以外も含む)、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保健所等でのHIV検査数の減少がみられているにもかかわらず、民間クリニックにおける検査数は減少せず、検査へのニーズは保たれていた。陽性率は保健所と郵送検査の間に位置しており、研究班協力施設の民間クリニックは、感染リスクを有する集団に、正しくフォーカスした検査が提供できている。特定の集団に向けたフットワークの軽い検査を計画し、実施できている点、提供者主導の検査が実施されていることを含め、民間クリニックは、わが国におけるHIV検査実施機関として重要なインフラを担っていると考えられた。

A.研究目的

民間クリニックにおけるHIV検査は、HIV検査相談機会を拡大する上で、下記の多角的な利点を有すると考えられる。

1. 保健所等の既存の検査インフラが実現できなかった場所や時間帯での、検査を希望する受検者の利便性に立った自発的検査と相談(voluntary counseling and testing: VCT)としての検査サービスが提供できる

2. 性感染症(sexually transmitted infection: STI)の合併を含む感染リスクのある個人に対し、医療者が機会を逃さずHIV検査を勧めることができる(提供者主導の検査と相談もしくはprovider-initiated HIV testing and counseling: PITC)

3. 万が一HIV感染が判明した際に迅速な介入や医療連携が可能である

そこで、本分担研究では、下記を目的に研究を行った。

- ① 全国の研究協力施設46施設を対象に、民間クリニックにおけるHIVおよびSTI検査の実施状況と課題を明らかにすること
- ② モデルとなる協力施設と研究班のネットワークの構築
- ③ 民間クリニックにおけるHIV検査相談の質の担保のために必要な支援を検討

B.研究方法

2021年度は、検査研究班ウェブサイト(HIV

検査・相談マップ <https://www.hivkensa.com>)に掲載されている、既存の協力施設45施設のうち、3施設が閉院となり、新たに協力施設4施設から掲載及び研究協力の希望の申し出があり、協力施設は計46施設となった(北海道2、宮城県1、群馬県1、埼玉県3、東京都22、神奈川県3、愛知県2、岐阜県1、京都府1、大阪府6、岡山県1、広島県1、福岡県2)。標榜科別では、性感染症13施設、泌尿器11、内科11、婦人科3、皮膚科2などであった。婦人科3施設と女性セックスワーカー(SW、トランス女性を含む)に特化したSTI検診施設1施設を含む4施設は、対象患者が主に女性であった。なお、自費診療のみの施設と自費及び保険診療の両方を行う施設が含まれる。

46施設に対し、2022年1月4日に実施状況に関するアンケート調査票を送付し(資料1)、2022年1月24日を締切日として回収し、解析を行った。HIV検査実施状況を中心に陽性時の対応、HIV/STI検査費用等についての質問内容とした。

C.研究結果(資料2)

46施設中40施設から回答を得た(回収率87%)。

1. HIV確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っているか?

回答のあった40施設中、31(78%)施設は届出

を行い、7施設は行っておらず、2施設は場合によると回答した。届出を行っていない理由として、拠点病院に紹介していることが主な理由であった（i.e.,スクリーニング検査を実施しているが、確認検査は実施していない）ほか、発生届に含まれるCD4値の測定が不可能であることなどが含まれた。

2. HIV 確認検査の陽性者のフォロー

拠点病院へ紹介すると回答した施設が34施設(85%)と最多で、自施設でフォローする施設が2施設、状態が良い場合は自施設でフォローアップをする施設が3施設あり、計5施設(13%)が自施設でのフォローが可能と回答した。

3. HIV 検査実施件数、届出状況、陽性者のフォロー状況

2021年1月から12月の間に、31,121件のHIV検査が実施された（資料3）。検査数は施設によって0件から8,000件と幅があり、1施設あたりの実施件数の中央値は139件であった。8,000件の施設は、女性SWに特化したSTI検診施設であった。件数別では、100件までが17施設と最多であった（資料4）。HIV確認検査の陽性者数は71件(0.23%)であった（前述の女性SWに特化したSTI検診施設1施設を除くと0.31%）。紹介先に受診できたことを把握できた数の56件、自施設でのフォロー症例数12件を合わせると、68件であり、陽性者数全体のうち、ケアにつながったことを確認できたのは96%であった。確認検査が陽性であった全例が結果を受け取った。保健所に発生届が提出されたのは、51件(72%)であった。

4. HIV 迅速検査を実施している場合の検査試薬

ダイナスクリン・HIV Combo（アボットダイアグノスティックス メディカル社）が37件(93%)と最多で、エスプライン HIV Ag/Ab（富士レビオ社）が3件(8%)であった。

5. HIV/STI 検査項目と費用

検査手法によって値段が異なる場合、高い価格の検査手法の費用を採用し集計した。自費検査としてのHIV抗原抗体検査の検査費用は、回答のあった37施設の中央値は5,500円（2,000-8,980円）であった。即日検査の費用を回答した4施設では、すべて5,000円であった。確認検査の費用は、前述の通り必ずしも実施していない施設が存在している。検査費用を回答した19施設中、16施設の自費での実施で検査費用の中央値は12,500円（0-33,000円）であった。33,000円の2施設では、NAT検査とWestern Blot法の2つの検査費用が含まれていた。3施設は健康保険を適用していた。梅毒抗体の検査費用は、回答のあった29施設中、自費の28施設の中央値は4,550円（1,100-8,980円）であった。1施設は健康保険を適用していた。20歳代か30歳代以上かでHIV及び梅毒検査費用に勾配を設け、若い世代にアピールを行う工夫をしている施設が1施設みられた。35施設で、複数のHIV/STI検査項目を含む、セット料金が設けられ、受検者のニーズに合わせ、多岐に渡る組み合わせの設定がみられた。咽頭検査セット、SWのみを対象としたセットといった、特定のニーズをターゲットにしたセットもみられた。費用は、カップリングされる他のSTI検査の数や種類により、2,000円から77,000円と幅がみられた。

6. HIV 迅速検査を実施する場合

患者希望時(VCT)が38件と最多である他、STIを診断したとき(PITC)と回答した施設は13件であった（複数回答あり）。具体例では、風俗店での定期検査、AV撮影前検診、HIV暴露前及び暴露後予防内服実施時、肺結核やよく分からない肺疾患、医師が必要と判断したときが含まれた。

D.考察

研究班協力施設 46 施設中、40 施設(87%)より回答を得た。2021 年にのべ 31,121 件の検査が行われ、71 件が確認検査により HIV 感染が証明され、陽性率は 0.23%であった。そのうち、51 件が保健所に発生届が提出された。検査数は 2001 年本調査開始以降最多であり(2020 年以降は迅速検査以外も含む)、陽性率は最も低かった。2020 年のわが国における年間 HIV/AIDS 報告数は 1,095 件であり、新型コロナウイルス感染症流行状況により 2021 年の報告数は 2020 年から変動していると考えられるが、2020 年と 2021 年の第 1 及び第 2 四半期の報告数はともに 499 人であり、年間の報告数も同等と仮定した場合、わが国における新規 HIV/AIDS 報告数の 4.7%が研究協力施設の民間クリニックで診断・報告されていると考えられた。なお、確認検査が陽性であった全 71 例に対し結果が告知され、96%がケアにつながったことが確認されており、民間クリニックがわが国における HIV 感染症の case finding に大きく貢献をしていることは明白である。

昨年と比較すると下記が考察される。

- ① 施設数総数に大きな増減はみられないが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、保健所等での HIV 検査数の減少がみられている中、民間クリニックにおける検査数はむしろ増加し、検査へのニーズは保たれている。
- ② 2021 年の陽性率(0.23%)は、2020 年(0.27%)より微減しているが、2020 年の本研究班の調査による保健所の陽性率(0.42%)と郵送検査(0.08%)の間に位置し、感染リスクを有する集団に、正しくフォーカスし検査が提供できている。

研究班協力施設の民間クリニックでは、多彩なセット検査に代表されるように、特定の集団のニーズに向けたフットワークの軽い検査を計画し実施できている上、STI の合併など臨床所見・問診・検査所見から検査を勧める PITC も同時に実施されていることが、民間クリニック

において陽性者数を効率良く検出できている理由の一つであろう。陽性者数の 96%がケアにつながったことが確認されており、2020 年の保健所での受診確認が 86%であったことを考慮すると、民間クリニックでは陽性者をケアにつなげるための最大限の努力が行われている。研究協力施設の民間クリニックは、わが国における HIV 検査実施機関として重要なインフラを担っていると考えられた。パンデミックの影響が少なく、治療へのアクセス率の高い民間クリニックにおける検査体制の拡大は、HIV 検査機会の縮小の危機を軽減する上で、重要と考えられる。

また、女性 SW に特化した STI 検診施設 1 施設では年間 8,000 件もの HIV 検査が施行されているが、2021 年の陽性者数は 0 件であり、わが国の SW における HIV 感染率の低さが示唆される。保健所等の公的な検査サービスが届きにくい、hard to reach の集団に効率的にアクセスできているという面で、貴重である。

課題を下記に挙げる。

- ① 確認検査は本来自費ではなく、HIV 感染症疑いの病名の下、保険診療での実施が望ましい(HIV スクリーニング検査陽性時は、医学的に HIV 感染症を疑う理由になるため、確認検査の保険適用は混合診療にあたらぬ、梅毒も同様)。ただし、自費診療のみの施設が含まれており、止むを得ない部分がある。
- ② 民間クリニックにおいて、HIV 検査が陽性判明し、59 件が拠点病院に紹介され、56 件で受診が確認されている。紹介先の医療機関で、受診報告書を発送していない可能性も否定できない。さらなる改善を目指すためのアプローチを検討すべきである。

次年度以降に、a)自費診療のみの施設と、自費及び保険診療を行う施設数における HIV 検査実施状況の差、b)迅速検査とそれ以外の検査の使い分け c)保険診療を行う施設において PITC が健

康保険で行われている割合、d) 拠点病院等での
確実なケアにつなげるための試みの有無（紹介
状の発行、拠点病院とのリエゾンの有無）から
優先順序をつけながら調査解析を進め、現状と
課題をより詳細に調査し、それに対する支援を
計画したい。

E.結論

2021年に、研究班協力施設においてのべ
31,121件のHIV検査が行われ、71件が確認検
査によりHIV感染が証明され、陽性率は0.23%
であった。その96%がケアにつながったことを
確認できており、民間クリニックは、わが国に
おけるHIV検査実施機関として重要なインフラ
を担っている。課題がいくつか判明したため、
今後の調査に反映し、改善につなげるために各
協力施設への支援を立案したい。

F.健康危険情報

なし

G.研究発表

近藤真規子、佐野貴子、須藤弘二、井戸田一
朗、土屋菜歩、貞升健志、今井光信、加藤眞
吾、櫻木淳一、中澤よう子、今村顕史. 新型コロ
ナウイルス感染症流行禍におけるHIV検査体制
の実態. 第35回日本エイズ学会（2021年11月
21-23日）

H.知的所有権の出願・登録状況（予定を含む）

なし

(資料 1 調査票依頼書及び調査票)

The Study Group on the Development of HIV Testing Systems

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業

「HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究」班

(研究代表者 今村 顕史 (東京都立駒込病院感染症科))

研究分担者 井戸田 一朝 (しらかば診療所)

研究協力者 佐野 貴子 (神奈川県衛生研究所)

研究協力者 近藤真規子 (神奈川県衛生研究所)

研究協力者 今井 光信 (田園調布学園大学)

〒253-0087 茅ヶ崎市下町屋 1-3-1 Tel. 0467-83-4400 Fax. 0467-83-4457

E-mail kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

令和 4 年 1 月 4 日

「HIV 検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究」班
即日検査実施クリニック協力研究者の先生方

HIV 検査に関するアンケート

先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、本研究班事業では大変お世話になっております。

さて現在、研究班の協力研究班員として HIV 検査を実施していただいておりますが、HIV 確認検査で陽性となった方についての保健所への感染症発生動向調査の届出および医療機関への紹介状況等について確認させていただきたく、別添のアンケートへのご協力を宜しくお願い申し上げます。

大変お忙しいところ申し訳ありませんが、令和 4 年 1 月 2 4 日 (月) までにメール、FAX または郵送で下記宛にご回答くださいますようお願い申し上げます。

しらかば診療所
井戸田 一朝

調査票送付先

メール、FAX、郵送のいずれかで 1 月 24 日 (月) までに
下記宛にお送りください。

神奈川県衛生研究所 微生物部 佐野 貴子 宛

〒253-0087 神奈川県茅ヶ崎市下町屋 1-3-1

電話番号：0467-83-4400

FAX 番号：0467-83-4457

メールアドレス：kensahan@m10.alpha-net.ne.jp

送信先:FAX 0467-83-4457

HIV 検査体制研究班
神奈川県衛生研究所 事務局 佐野宛

(HIV 検査に関するアンケート 1 ページ)

令和4年1月24日(月)ま
でにご提出をお願いします。

HIV 検査に関するアンケート

クリニック名： _____

院長名： _____

TEL： _____

FAX： _____

E-mail： _____

1. 貴院では HIV 確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っていますか？

- ① はい (届出保健所名： _____)
- ② いいえ (理由： _____)
- ③ 場合による (理由： _____)

2. 貴院では HIV 確認検査の陽性者のフォローをどのようにしていますか？

- ① 拠点病院へ紹介 (紹介医療機関先： _____)
- ② 自施設でフォロー (陽性者の受診日の間隔： _____ ヶ月おき)
- ③ 状態が良い場合は自施設でフォロー、症状が悪化した場合は拠点病院へ紹介
(陽性者の受診日の間隔： _____ ヶ月おき／紹介医療機関先： _____)
- ④ その他 (_____)

3. 2021年1-12月の HIV 検査実施数、HIV 陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況を教えてください。

HIV 検査実施数	_____	件
HIV 確認検査陽性者	_____	件
確認検査の陽性結果を聞きに来なかった数	_____	件
保健所への発生動向調査届出数	_____	件
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数	_____	件
自施設でのフォロー数	_____	件

4. HIV 迅速検査試薬をご使用の場合、使用している HIV 検査試薬名を教えてください。

- ① ダイナスクリーン・HIV Combo (アボット ダイアグノスティックス メディカル社)
- ② エスプライン HIV Ag/Ab (富士レビオ社)

(資料 2 調査結果集計)

HIV検査実施クリニック HIV検査に関するアンケート(2021年)

2022年1月4日アンケート発送 アンケート発送数: 46箇所	回収数: 40箇所 (87%)
------------------------------------	-----------------

1. 貴院ではHIV確認検査で陽性となった場合、管轄保健所への発生動向調査への届出を行っていますか？

① はい	31件
② いいえ	7件
理由	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌医大病院へ紹介しているため ・スクリーニング検査のみのため ・CD4値測定不可能なため ・確認検査を二次医療機関に依頼する為 ・迅速検査のため確定診断を病院に依頼しているため ・(当院はスクリーニングのみです)名古屋医療センターで確認、follow ・拠点病院にお願いしています
③ 場合による	2件
理由	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介先病院から届け出をお願いしている ・拠点病院からの届出を依頼する事が多いため

2. 貴院ではHIV確認検査の陽性者のフォローをどのようにしていますか？

① 拠点病院へ紹介	34件
② 自施設でフォロー	2件
(陽性者の受診日の間隔)	<ul style="list-style-type: none"> ・1か月おき 1件 ・3か月おき 1件
③ 状態が良い場合は自施設でフォロー、症状が悪化した場合は拠点病院へ紹介	3件
(陽性者の受診日の間隔)	<ul style="list-style-type: none"> ・1～2か月おき 1件 ・1～3か月おき 1件 ・3か月おき 1件
④ その他	4件
理由	<ul style="list-style-type: none"> ・確認検査をほとんどしていません ・ねぎし内科診療所、東京医科大学病院 等 ※HIVスクリーニング検査陽性の時点で、医療機関に紹介する事もあります。 ・ねぎし内科診療所 等 ※HIVスクリーニング検査陽性の時点で、医療機関に紹介する事もあります。 ・HIVで処方固定している患者に関しては自院で抗HIV薬の処方、診察を行っている

3. 2021年1-12月のHIV検査実施数、HIV陽性者の発生動向調査届出、陽性者のフォロー状況を教えてください。

HIV検査実施数	31,121件
HIV確認検査陽性者	71件
確認検査の陽性結果を聞きに来なかった数	0件
保健所への発生動向調査届出数	51件
紹介医療機関に受診できたことを把握できた数	56件
自施設でのフォロー数	12件

4. HIV迅速検査試薬をご使用の場合、使用しているHIV検査試薬名を教えてください。

① ダイナスクリーン・HIV Combo (アボット ダイアグノスティックス メディカル社)	37件
② エスプライン HIV Ag/Ab (富士レビオ社)	3件
(うち両方)	1件
(無回答)	1件

5. 実施しているHIV/STI検査項目と費用(自費診療・診察代等含む)を教えてください。

金額別件数はこちら

※括弧書きの項目については、設問にはないがクリニックより回答があったもの

検査項目	金額									
HIV抗原抗体	¥2,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥4,400	¥5,000	¥5,000
	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,100	¥5,500	¥5,500	¥5,500
	¥5,500	¥5,700	¥6,000	¥6,460	¥6,500	¥6,600	¥6,980	¥7,000	¥7,000	¥7,700
	¥7,820	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥8,980	保険診療		
(即日)	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000						
(非即日)	¥3,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000						
HIV確認検査	¥0	¥5,500	¥9,980	¥11,000	¥11,000	¥12,000	¥12,000	¥12,000	¥12,000	¥13,000
	¥14,000	¥15,000	¥18,000	¥30,000	¥33,000	¥33,000	保険診療	保険診療	保険点数(自費の場合は10割+税)	
(NAT)	¥11,000	¥12,000	¥12,000							
(WB)	¥5,000	¥5,000								
クラミジア抗原	¥2,500	¥2,500	¥2,820	¥3,000	¥3,000	¥3,300	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000
	¥4,000	¥4,500	¥4,600	¥5,000	¥5,500	¥6,980	¥7,000	¥7,000	¥7,000	¥8,000
	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥11,980	保険診療				
(即日)	¥7,000	¥7,000								
(非即日)	¥4,000	¥4,000								
クラミジア抗体	¥3,000	¥3,300	¥4,000	¥5,000	¥5,500	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥9,000	¥11,980
	未設定									
梅毒抗体	¥1,100	¥2,000	¥2,000	¥2,000	¥2,500	¥2,500	¥2,700	¥3,000	¥3,000	¥3,300
	¥3,300	¥4,000	¥4,000	¥4,500	¥4,600	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500
	¥6,980	¥7,000	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥8,980	保険診療	
(即日)	¥4,500									
(非即日)	¥3,500									
淋菌	¥2,500	¥2,500	¥2,820	¥3,000	¥3,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥4,500
	¥5,000	¥5,000	¥5,150	¥5,500	¥6,980	¥7,000	¥7,000	¥7,000	¥8,000	¥8,000
	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥11,980	保険診療					
(即日)	¥7,000	¥7,000								
(非即日)	¥4,000	¥4,000								
B型肝炎抗原	¥1,070	¥2,000	¥2,000	¥2,000	¥2,500	¥3,000	¥3,500	¥4,000	¥4,000	¥4,000
	¥4,600	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥6,980	¥7,000	¥7,000
	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	保険診療	保険診療			
(即日)	¥5,000	¥5,000	¥5,500							
(非即日)	¥3,300	¥4,000	¥4,000							
B型肝炎抗体	¥1,070	¥2,000	¥2,500	¥4,000	¥4,000	¥4,500	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500
	¥6,980	¥7,000	¥7,000	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	保険診療	
(即日)	¥5,500									
(非即日)	¥3,300									
C型肝炎抗体	¥1,110	¥2,500	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,000	¥3,200	¥3,500	¥4,000	¥4,000
	¥4,000	¥4,500	¥4,600	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥6,980	¥7,000	¥8,000
	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥8,800	保険診療	保険診療			
(即日)	¥5,000	¥5,000								
(非即日)	¥4,000	¥4,000								
A型肝炎抗体	¥3,000	¥3,000	¥4,000	¥4,000	¥4,000	¥5,500	¥6,980	¥7,000	¥8,000	¥8,000
	¥8,000	¥8,800	¥8,800	¥9,000	保険診療					
トリコモナス	¥2,110	¥4,000	¥4,070	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥5,500	¥6,980	¥7,000
	¥7,500	¥8,000	¥8,000	¥8,300	¥8,800	¥8,800				
カンジダ	¥2,110	¥3,000	¥3,500	¥3,500	¥4,000	¥5,500	¥6,980	¥7,000	¥8,000	¥8,000
	¥8,300	¥8,800	¥8,800	保険診療						
ヘルペス	¥1,000	¥2,110	¥3,000	¥4,000	¥5,000	¥5,500	¥6,000	¥6,980	¥7,000	¥7,000
	¥8,000	¥8,000	¥8,000	¥8,500	¥8,780	¥8,800	¥8,800	¥9,000	保険診療	
(抗原)	¥7,000	¥7,000								
(抗体)	¥4,000	¥4,000								
尖圭コンジローマ	¥2,110	¥7,000	¥7,000	¥7,700	¥8,000	¥8,000	¥8,800	¥9,000	¥9,980	¥12,700
	¥23,000	保険診療								

マイコプラズマ・ウレアプラズマ	¥5,000	¥5,000	¥5,000	¥5,500	¥7,000	¥7,000	¥7,000	¥7,500	¥8,800	¥8,800
	¥9,000	¥9,000	¥10,000	¥10,000	¥12,000	¥12,000	¥13,980	¥16,000	¥16,000	¥23,000

その他、セット料金などありましたら教えてください。

TMA法(淋菌+クラミジア+トリコモナス)+HBsAg+TP/RPR+HIV(Ab-Ag) ※但し素人お断り、AV女優・風俗嬢に限る(ニューハーフ可)	¥12,000
HIV抗原抗体,HIV確認検査,クラミジア抗原,クラミジア抗体,梅毒抗体,淋菌,B型肝炎抗原,B型肝炎抗体,C型肝炎抗体,A型肝炎抗体,トリコモナス,カンジダ,ヘルペス,尖圭コンジローマ,マイコプラズマ,ウレアプラズマ	
・1項目	¥8,000
・2項目	¥16,000
・3項目	¥18,000
・4項目	¥20,000
・以後	¥5,000
×項目	
B型肝炎抗原+抗体	¥3,000
トリコモナス+カンジダ	¥3,000
即日検査セット(HIV+HBs抗原+梅毒TP+Hcv抗体)	¥15,400
非即日検査セット(HIV+HBs抗原抗体+梅毒PRP・TP+HCV抗体+クラミジア抗体)	¥13,200
淋菌+クラミジア抗原	¥8,800
HIV抗原抗体,クラミジア抗原,クラミジア抗体,梅毒抗体,淋菌,B型肝炎抗原,B型肝炎抗体,C型肝炎抗体,A型肝炎抗体,トリコモナス,カンジダ,ヘルペス,尖圭コンジローマ,マイコプラズマ,ウレアプラズマ	
・4項目以上で原則1つ	¥5,500
HIV+梅毒+B型肝炎	¥8,000
HIV抗原抗体,クラミジア抗原,クラミジア抗体,梅毒抗体,淋菌,B型肝炎抗原,B型肝炎抗体,C型肝炎抗体,A型肝炎抗体,ヘルペス	
・3種	¥12,000
・2種	¥11,000
トリコモナス+カンジダ+一般細菌(グラム染色)	¥3,500
HIV+梅毒+B型肝炎	¥8,000
梅毒+ヘルペス	¥15,000
咽頭セット	¥18,000
HIVQ、梅毒Q、B型肝炎Q、性器クラミジア、淋菌、マイコプラズマ、ウレアプラズマ、膣トリコモナス、性器カンジダ・一般細菌検査、咽頭クラミジア、淋菌、マイコプラズマ、ウレアプラズマ	¥44,000
オールSTDセット	¥77,000
STIセット(HBV+HIV+TP)	
・10~20代	¥4,000
・30代以上	¥5,000
HIV+クラミジア	¥8,660
HIV+B型肝炎+梅毒抗体	¥7,130
HIV+B型肝炎+梅毒抗体+クラミジア	¥9,330
HIV+梅毒+B型肝炎	¥9,900
HIV+梅毒+C型肝炎	¥12,000
淋菌+トリコモナス+カンジダ+ヘルペス	¥2,000
HIV+梅毒+HBV	¥6,120
HIV+B+C+梅毒	¥8,000
トリコモナス+カンジダ	¥1,500
RPR+淋菌+クラミジア	¥5,500
HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎	
・2項目(即日)	¥6,000
・2項目(翌日)	¥5,000
・3項目(翌日)	¥6,000
クラミジア+淋菌(性器又はのど)	¥5,000
クラミジア+淋菌(性器とのど)	¥9,000
HIV+梅毒+クラミジア+淋菌(性器又はのど)	¥9,000
HIV+梅毒+B型肝炎+クラミジア+淋菌(性器又はのど)	¥11,000
HIV+梅毒+B型肝炎+クラミジア+淋菌(性器とのど)	¥13,000
トリコモナス+カンジダ	¥4,000

6. HIV迅速検査を実施する場合は、下記のうち、どのような場合でしょうか？（複数回答可）

① 患者さんが希望したとき	38件
② 性感染症を診断したとき （下記より、疾患名にチェックください。複数回答可）	13件
クラミジア感染症	8件
梅毒	13件
性器ヘルペス	5件
淋菌感染症	7件
B型肝炎	8件
尖圭コンジローマ	8件
③ その他 （→具体例をお教えてください。）	8件
<ul style="list-style-type: none"> ・勤務している風俗店、AVプロダクションへの提出用のみ ・PrEP/PEPを処方する時 ・診察内容や他の検査結果から、リスクが高いと判断し、検査を推奨して患者が承諾したとき ・当院では迅速検査していないため ・肺結核、よくわからない肺疾 ・医師が必要と判断した時 ・医師がおすすめる時。②の状態あり。 	

7. 特別研究協力者（HIV検査協カクリニック）のメーリングリストを作成し、最新情報の配布及び先生方のご意見の共有に活用させて頂くことを予定しています。今回頂きましたメールアドレスを登録させていただいてもよろしいでしょうか？

はい	38件
いいえ	2件

8. その他 HIV検査体制や当研究班に関して、何かご要望等があればご記入下さい。

- ・リン菌性尿道炎 令和3年1月1日～12月31日 53名（令和2年は25名）
 - ・クラミジア尿道炎 同期間 計444名（令和2年は270名）
 - ・梅毒 同期間 計17名（令和2年は9名）
- 昨年はSTD数倍増した感があります。

(資料 3 HIV 検査数と確認検査陽性数の年次推移 (2001-2021 年))

民間クリニックにおけるHIV検査数と陽性率の推移



*2か所のクリニックで入替えあり **2014年までは即日検査限定、2020年は即日検査以外も含む ***3か所のクリニックで入替えあり

(資料 4 年間の HIV 検査件数ごとの施設数 (2021 年))

